

総合計画審議会意見に対する回答について

N o	意見箇所	意見	市の意見
1	P 4 第3節社会潮流 2 地域経済・産業構造の変化	現在、新型ウイルスの影響で「インバウンド観光」は大きな打撃を受けていることは周知の事実であり、「インバウンド観光による経済の活性化を期待」するのは、コロナ以前の経済状況によるものであり、「インバウンド観光の回復を期待」しているのが現状なのではないでしょうか。 「新型コロナウイルス」が地域経済や産業に大きな変革をもたらすことは必至なので、「社会潮流」として「社会に対して大きな変革を与える動き」を記載するのであれば、なんらかの文言で「新型コロナウイルスによる地域経済産業構造への影響」を追記する必要があるのではないかと。	ご指摘のように、新型コロナウイルス感染症の地域経済への影響については多分に影響があると思われますが、今後どの程度の範囲・期間等に影響があるのかが把握できないのが現状であり、「インバウンド観光の回復」だけでなく今後10年で「経済の活性化を期待」していると考えられるため、計画（案）のとおりとさせていただきます。 また、社会潮流中「3 安全・安心意識の高まり」では「感染症への対応」について、「4 価値観やライフスタイルの多様化」においては、「新たな生活様式への対応」について記載しており、社会全体の流れとして新型コロナウイルス感染症を含めた新たな感染症について言及しておりますが、長期的・全体的に取り組むべき要素があるとの認識をしております。 なお、新型コロナウイルス感染症を含めた新たな感染症等の脅威については、今後のまちづくりに大きな影響を及ぼすことが想定されますので、留意事項とすると共に、人々の意識の変化により地方の暮らしの良さや地方への魅力が再認識され始めているという新たな側面もあるため、市の活性化等に繋げることが必要である旨を答申時に要望することを検討していきたい。
2	P 2 4 基本施策1－1－1 学びの環境の充実 基本方針	総務省は整備委費を補助することで2年以内に公立学校を含む国内ほぼ全域に光回線を行き届け、オンラインによる「在宅授業」が可能な環境を整える考えです。（補正予算で可決） 文科省も全国の小中学生に端末を1台ずつ配り、子供たちの個性に合わせた教育の実現を目指した「GIGAスクール構想」を進める方針です。今のところ端末の品不足や教員のノウハウ不足など課題は山積みであるが、総合計画の10年間の計画期間には実現されているのではないのでしょうか。 基本方針の「誰もが等しく学べる機会の確保」の取り組み項目として、「オンラインによる在宅授業」「GIGAスクール構想」の文言を追記は可能かと。	計画（案）は、GIGAスクール構想を踏まえ、市の方向性及び計画の策定をしており、ICT等の活用については、基本施策1－1－2①「確かな学力」を育成するに大きな枠組みで言及しています。 「オンラインによる在宅授業」「GIGAスクール構想」の「情報教育の充実」というエッセンスのみを計画に反映させ、今後10年間で様々な変化に対応できる計画とし、個別具体的な内容については、個別の関連計画で計画することといたします。
3	P 3 3 取り組み事項① 災害への備えの充実を図る	「各種災害・感染症に備えるため、災害時などにおける」とあるが、感染症という言葉が前文に入っているもので、「緊急時」とした方が「災害時」も含め広範な意味になるのではないかと。	ご指摘のように、防災力の強化については、自然災害の災害時だけでなく、感染症や有事などの緊急時の対応が必要であるため、「災害発生時または緊急時」へ計画（案）を修正します。
4	P 3 4 基本施策3－1－1 地域福祉活動の充実	障害者や高齢者、子供や外国人も含めてすべての人が住みやすいまち、そのような社会を目指すことが今求められていると思います。これからの10年間を考えた時、「福祉」ということばではなく、「ユニバーサルな社会の実現」という方が適切ではないかと。	第3章については、いわゆる「福祉」分野について記載しているため「福祉」と記載しています。福祉の分野を超えて様々な場面において、すべての人が住みやすいまちにすることは、市の目標であり、計画（案）第1章から第6章まで全体でまちづくりを行っていくことで「ユニバーサルな社会」も実現していくと考えております。相生市の将来像では「ユニバーサル社会」と直接記載するのではなく、誰にでもわかるように「市民だけではなく、本市に関わりのあるすべての人が絆でつながることでこれまでの取り組みを加速させ、未来の世代に引き継ぐ持続可能なまちづくり」という記載とさせていただきます。
5	P 3 7 地域生活支援の充実 取り組み事項	障害のある人に限定した項目ですが、これから増加するであろう外国人の支援体制を含むことも必要ではないかと。 また、障害者の活動を支えるボランティア活動の推進とありますが、例えば手話通訳などは技術に応じた報酬が支払われることが望ましく思う。外国人への日本語支援なども必要であると思います。	外国人の支援体制については、第6章第1節取り組み事項②ふれあいのあるまちづくりを推進をする。の中で多文化共生を謳っております。日本語支援だけでなく外国人を含めた市民が住みやすいまちを目指すこととしています。 また、ボランティア報酬などの具体的な内容については、実施段階で検討していくこととしますが、ご指摘のご意見があった旨については、担当課に伝えます。
6	P 4 1 取り組み事項① 多様な保育のサービスの充実を図る	「老朽化した保育施設の検討」と「教育・保育のあり方の検討」をまとめた文言だと思いますが、「老朽化した保育施設の改修や教育・保育のあり方の検討」とした方がわかりやすいのではないかと。	ご指摘のとおり、保育施設については、老朽化した施設の改修も含め、保育需要に合った施設のあり方の検討が必要であるため、「保育需要に合った保育施設及び教育・保育のあり方の検討」へ計画（案）を修正します。
7	P 4 1 取り組み事項② 子育て支援サービスを充実する	子育て学習センターでは、ここ数年で年間平均240組の保護者が登録参加し、年間の利用人数はのべ1万3,000人となっております。利用者数の増加に伴い、センターへの相談件数も増え、子育て中の保護者の強いニーズを感じております。今後さらに保護者への「メンタル面や意欲面への支援」が必要であると感じるため、「悩みを共有」だけでは解決に至らない場合が多いため、「相談」を通して解決の糸口を考えていく必要があると思います。 そこで取り組み事項②子育て支援サービスを充実するについて、「子育て中の保護者が、気軽に悩みを相談したり、悩みを共有できる子育ての仲間をつくり、」と修正してはどうか。	ご指摘のように、「悩みの共有」だけでは解決に至らない場合が多く、「相談」することが必要であるため、「子育て中の保護者が、悩みを共有したり、気軽に相談できる子育ての仲間をつくり、」へ修正いたします。

総合計画審議会意見に対する回答について

N o	意見箇所	意見	市の意見
8	P 5 5 取り組み事項① 地域コミュニティ活動を支援する	「地域の絆づくりの活動や地域活動の拠点となるコミュニティ施設などの機能整備を支援します」とあるが、自治会以外のＮＰＯや地域活動団体への支援が見えてきません。また、施設などのハード面支援だけでなく、運営資金や研修などのソフト支援も考えていただきたい。関連計画に男女共同参画プランしかないのはどうしてか。	ご指摘のように、施設整備についてだけしか記載がございましたので、第１章まちづくりの方向性において行政だけでなく市民、企業、地域を支える自治会、ＮＰＯ、まちづくり団体など多様な主体が相互に連携・協力することを将来像実現のための前提としていることを踏まえて、自治会以外のＮＰＯや地域活動団体への支援も含めた内容とし、「地域の絆づくりの活動の促進を図るとともに、地域活動の拠点となるコミュニティ施設などの機能整備を支援します。」へ計画（案）を修正します。
9	P 5 8 基本施策４－２－４ 地域資源を活かした観光の振興 基本方針	基本方針は共感できますが、「新たな資源を発掘し、」とあるが、「市民と共に新たな資源を発掘し、」としてはどうか。	第１章まちづくりの方向性において行政だけでなく市民、企業、地域を支える自治会、ＮＰＯ、まちづくり団体など多様な主体が相互に連携・協力することを将来像実現のための前提としております。基本計画は市の取り組み内容を規定しているものであるため、計画（案）のとおりとします。
10	災害に対する備えについて	災害に対する備えで、避難所に避難する場合に多くの人が収容された場合、蜜になりコロナに感染する恐れはないでしょうか。相生の場合、今まで大きな災害に見舞われたことはなく、滅多なことはないとおもいますが、最近の風水害は異常で各地で甚大な被害を出しております。地震も同様です。避難所とコロナ対策。検討してはどうですか。	避難所とコロナ対策については、ガイドラインの見直しを行うなど、具体的な取り組みについて、それぞれ個別の事業で対応しております。 計画（案）は、新型コロナウイルスを踏まえた市の方向性及び計画を策定しておりますので、計画（案）のとおりとさせていただきます。 なお、新型コロナウイルス感染症を含めた新たな感染症等の脅威については、今後のまちづくりに大きな影響を及ぼすことが想定されるため、留意事項として答申時に要望することを検討していきたい。
11	新型コロナウイルス感染症について	新型コロナウイルス感染症に関する情報・支援に関心が強いです。 地域医療についても今まで以上に不安に感じると思われます。内容を変更するのか、難しいと思う。	ご指摘の通り、市民の皆様においては、新型コロナウイルス感染症について、関心が強と思われます。 現在、新型コロナウイルス感染症に関する情報発信など、それぞれ個別の事業で対応しております。 計画（案）については、新型コロナウイルスを踏まえた市の方向性及び計画を策定しておりますので、計画（案）のとおりとさせていただきます。 新型コロナウイルス感染症を含めた新たな感染症等の脅威については、今後のまちづくりに大きな影響を及ぼすことが想定されるため、留意事項として答申時に要望することを検討していきたい。
12	目指そう値等の目標値について	今後めざそう値等の数値がどのように設定されるのか	計画（案）では、市民満足度が向上するようにまちづくりを進めていくことにしており、市民アンケートによる満足度調査を実施し、10年間で満足度が向上していくような目標値としていくように設定します。 なお、具体的な数値については、後日送付の総合計画（案：パブリックコメント用）で、ご確認ください。
13	認定こども園について	子育てについて力点があるため、近隣市が実施し、国の施策になっている認定こども園への移行は今後の課題であるかと考えます。	ご指摘のように、認定こども園への移行の是非を含めて、教育・保育のあり方を検討をする必要があると思われます。 計画（案）においては、「保育需要に合った保育施設及び教育・保育のあり方の検討」と記載しています。 なお、ご指摘いただいた内容については、留意事項として答申時に要望することを検討していきたい。
14	バイオマスの活用	バイオマスを活用したまちづくりの推進してはどうか。	バイオマスについては、民間企業が相生市内において、特色ある取り組みを展開しておられます。 本計画（案）では、事業者等との協働を掲げており、今後、環境の分野や産業の分野で民間企業の取り組みを活用したまちづくりが期待されているため、留意事項として答申時に要望することを検討していきたい。